広島市立五日市南中学校 ～チャイムのない学校～

学校だより

平成２４年１１月号
広島市立五日市南中学校
ＴＥＬ ０８２-９２３-５６０１
ＦＡＸ ０８２-９２３-９８２８

ふれあい挨拶運動 ありがとうございました！

五日市南中学校区三校が「ふれあい挨拶運動」を行っています。これまでは、自校で挨拶運動を行っていましたが、１０月１９日(金)から三校が交流する形での挨拶運動が始まりました。
五日市南中学校には、五日市南小学校の保護者の皆様が来てくださいました。本校の生徒会執行部は楽々園小学校に挨拶運動に行きました。
中学校区三校が協力し、それぞれの保護者の皆様の御支援を受けて、地域の子どもたちをみんなで育てていくということは素晴らしいことだと思います。

1年生は野外活動

１０月２３日(火)～２５日(木)、１年生は「国立三瓶青少年交流の家」に野外活動に行ってまいりました。３日間の中では、先生方に叱られることもありましたが、みんなで協力して克服し、立派にやり遂げました。
初日は少し雨も降りましたが、天候にも恵まれ、大自然の中の３日間を有意義に過ごしました。三瓶登山もずいぶん苦労しましたが、山頂からの景色は素晴らしく、苦労して登ったかいがありました。

2年生は職場体験

１年生が野外活動に行っている同じ日程１０月２３日(火)～２５日(木)で、２年生は「職場体験」を行いました。約６０カ所の事業所に分かれて、飲食業、幼稚園、役所、警察、電気店等、様々職場に仕事の体験に行ってきました。
見るとするのとでは大違い！簡単そうに見えた作業も実際にやってみると大変だったようです。将来の自分の姿を少し想像できたようでした。
御協力・御指導いただいた事業所の皆様、本当にありがとうございました。

授業参観(1・2年) 進路説明会(3年)、学級懇談会

１１月１日(木)、授業参観(１・２年)、進路説明会(３年)、学級懇談会を実施しました。たくさんの保護者の皆様に御来校いただき、ありがとうございました。
アンケートや学級懇談会でいただいた御意見等は、今後の本校教育活動に活かしていきたいと思います。

花いっぱい運動　ありがとうございました

１１月３日(土)「花いっぱい運動」を実施しました。約３０人の保護者の皆様、剣道部の皆さんが、正門から玄関の間と正門横の花壇に、パンジーやアリッサムの花を植えてくれました。
植えつけた後、「咲いている最初の花は摘む」のに、驚きました。きれいに咲きそろうのが楽しみです。

図書館公開

１１月９日(金)、「広島県学校図書館研究大会」に関わる「図書館公開」には、たくさんの図書ボランティアの皆さんに駆けつけていただき、県内多くの先生方に本校の図書館を見学していただきました。図書整備のすばらしさ、生徒の図書館活用実態の多さに先生方は感嘆されていました。ありがとうございました。
保護者の皆様も、是非本校の図書館にお立ち寄りください。

高校出前授業(2年)

１１月９日(金)に、２年生を対象に、観音高校、宮島工業高校、県立広島商業高校、広島商船高等専門学校、山陽高校の先生方に来校していただき、高校出前授業を実施しました。生徒たちはとても真剣に、それぞれの高校の先生方から授業を受けていました。
進路選択に向けて、よいスタートが切れたと思います。

第31回地域公開授業研究会　ありがとうございました!

１１月１６日(金)には、「第３１回地域公開授業研究会」を実施しました。
地域の皆様、保護者の皆様、たくさん御来校いただきありがとうございました。まだまだ実践途中ではありますが、広島市のみならず、県内、県外からも多くの先生方に参加していただき、今年も実り多き研究会となりました。
先生方からいただいた御示唆を真摯に受け止め、地域・保護者の皆様からの御支援に感謝して、さらに教育研究・教育実践を積み重ねたいと思います。

表彰しました！

放送部　第６回小・中・高校生による文化の祭典(中学校の部)・
第２９回広島市中学校総合文化祭放送コンテストの部　朗読部門
第３位　大島

囲碁・将棋部　第６回小・中・高校生による文化の祭典(中学校の部)・
第２９回広島市中学校総合文化祭将棋の部
個人戦　第５位　漆原　　オープン戦　第２位　金子　　団体戦　第２位

英語科　第３２回広島市中学校英語暗唱大会　発音賞　今冨

ソフトテニス部　第平成２４年度広島市中学校新人ソフトテニス大会　佐伯区大会
男子個人　第１位　花野・下田組　　第２位　林・松島組

陸上競技部　第平成２４年度広島市中学校新人陸上競技大会
一部男子　走高跳　第４位　高橋　　二部女子　走高跳　第３位　大段

【紅葉狩り】

ごなん

紅葉狩りに行ってきた。
まず、「温井ダム」という特別な環境の中の紅葉は素晴らしかった。
「もう少し、色鮮やかな紅葉があるんじゃない？」ということで、「恐羅漢」まで足を伸ばした。
「恐羅漢」は、クレパスで色をつけたような見事な紅葉であった。
登る途中では、紅葉のトンネルを登っていく空間にも出逢えた。黄色、赤色、緑色等、全体として感嘆する紅葉であった。
「恐羅漢」からの帰り道、「深入山」にも寄ってみた。紅葉そのものは「温井ダム」と同じような色合いであったが、「紅葉」のスターがいた。「カエデ」である。「深入山」の登り口にあった数本の「カエデ」の赤色は、少しえんじ色のかかった心に栄える「赤」であった。
さて、私たちが「目指す生徒像」は、どの紅葉か？
「恐羅漢」の紅葉であろう。
ダムという特別の空間での紅葉もなく、スーパースターが栄える紅葉でもない。全体としてチームとしてそれぞれの個性(色)が自分を主張しつつ、全体として調和し映える紅葉である。
リフレッシュするために出かけたドライブで、結局仕事に結びつけてしまっている自分に唖然としたドライブであった。

家本　一郎